



# 広谷っ子

令和6年1月9日

NO. 18

## 明けましておめでとうございます

皆さま、ご家族お揃いで新年を迎えられ、ゆっくりお正月を過ごされたことと思います。本年が、輝かしい1年になりますように、皆さまのご多幸をお祈りいたします。

さて、新学期が始まるにあたり、子どもたちには次のような話をしました。



新年明けましておめでとうございます。

今年辰年です。竜が空に昇るように、ぐんぐん上昇する1年にしましょう

冬休みのあいだに、素敵なプレゼントが学校に届きました。野球の世界で今一番活躍し、注目されている大谷翔平選手から送られたグローブです。日本全国の小学校に合計6万個が届きました。

野球で活躍して、日本の子どもに夢や希望を与えるだけでなく、こうして社会の役に立つことができるというのも一流選手の証ですね。

みなさんにも、ぜひ、大谷選手の生き方を心に刻んでほしいです。

さて、年末に大谷選手についてのテレビ番組を見る機会がありました。その中で印象に残ったのは「デザインする」という言葉です。つまり、自分の野球のスタイルを自分自身で作りに上げていくということですね。

例えば、大谷選手は、自分のバッティングを調べ、高めの球を打てていないことを突き止めました。そこで、バットに特殊な道具をつけて、自分のスイングの弱点を明らかにし、練習することで高めの球をホームランにすることに成功しました。44本のホームラン王はこうして生まれたのです。

2刀流のピッチングについても、球の曲がり具合を研究し続け、自分でコントロールできるようになったといいます。

ここで大切なのは、「ただ単に頑張る」のではなく、自分で具体的な目標をもって取り組むということだと思います。

令和6年、2024年がスタートしました。みなさんも、大谷選手のように、具体的な目標を立てて1年をスタートしましょう。

学校もいよいよ3学期が始まりました。スキー教室や6年生を送る会などの行事を節目としながら、進級・進学に向けてしっかりとまとめをしてまいります。

引き続き、本校の教育活動にご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。